

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会

総務文教分科会

対象事業	No.	事務事業名
	1	J-ALERT受信機更新事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

【事業の終了】

その他特記事項

最新技術の研究を怠ることなく、他の伝達ツール（館内放送、情報表示盤、エレベーター制御等）と連携した機能充実を求める。

対象事業	No.	事務事業名
	2	シティセールス推進事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	✓	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

スマイルプランナー制度の更なる充実と移住定住に向けた具体的な取り組みを求める。

その他特記事項

成果指標を第二次総合計画と連動するべきでないか。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会	総務文教分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	3	シティセールスPR強化事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充			✓	
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
さらなる効果的なPRポスターの利用をするべき。市民へ周知も強化すべき。

その他特記事項  
PRポスターは厚狭駅以外にも掲示するべき。PR動画などの掲示もするべき。

対象事業	No.	事務事業名
	4	市民館改修事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
改修完了に向けて業者と随時確認を取りながら遂行するべき。

その他特記事項  
リニューアルオープンイベントなど効果的な施策を求め。今後入札前の精密な市場調査を求める。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会	総務文教分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名			
	5	レノファ山口との連携・支援事業			

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由

【事業の終了】

その他特記事項

「レノファに会えるまち」などの施策展開の拡充、連携・支援は今後も取り組むべき。市民への認知向上を図るべき。

対象事業	No.	事務事業名			
	6	キャンプ誘致推進補助事業			

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	✓	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由

市内の生徒児童との更なる関わり合いを持つべき。世界的な選手と市のPRを連動するべき。

その他特記事項

市内の子供たちをパラリンピックに招待できないのか。開催中のパブリックビューイングなどの企画も計画するべき。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会	総務文教分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	7	かるたによるまちづくり推進事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
 競技人口の増加を図るべき。「かるたのまち」の認知度向上を図るべき。

その他特記事項  
 市民の認知度はほとんどない。全国大会、世界大会を開催するべき。人気アニメ「ちはやふる」との協力強化を図るべき。

対象事業	No.	事務事業名
	8	埴生小・中学校整備事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	■	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
 開校に向けて業者と随時確認を取りながら遂行するべき。

その他特記事項  
 複合施設工事の影響を最小限に留める運営を求める。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会	総務文教分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	9	生活改善・学力向上事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

本市独自の特色を出し継続すべき

その他特記事項

児童生徒保護者の意見、感想を調査してはどうか。かるたを取り入れたらどうか。

対象事業	No.	事務事業名
	10	学校給食実施事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充			✓	
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

引き続き安全安心な給食を提供しつつ、本市独自の特色と地産地消に取り組むべき。

その他特記事項

食育の更なる充実を求める。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会	総務文教分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	11	埴生地区複合施設整備事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持		✓		
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
開設に向けて業者と随時確認を取りながら遂行するべき。

その他特記事項  
今後入札前の精密な市場調査を求める。

対象事業	No.	事務事業名
	12	観光プロモーション調査事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
【事業の終了】

その他特記事項  
観光振興プランを作るだけに留まらず調査を活かした施策展開を求める。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	13	子育て総合支援センター管理・運営事業(子育て総合支援センター事業)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	✓	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

利用者が多いことは評価に値する。今後も、必要な経費を維持しながら、市外も含め利用者の更なる増に期待する。

その他特記事項

利用者の利便性からも、小野田駅南北通路の設置を進めていくべきである。

対象事業	No.	事務事業名
	14	地域子育て支援拠点事業(子育て総合支援センター事業)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	✓	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

利用者が多いことは評価に値する。今後も、必要な経費を維持しながら、市外も含め利用者の更なる増に期待する。

その他特記事項

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	15	家庭児童相談事業(子育て総合支援センター事業)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充			✓	
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

深刻な事案を未然に防ぐため、関係機関と連携をさらに強化すべきである。

その他特記事項

対象事業	No.	事務事業名
	16	山陽地区公立保育所整備事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由

保育士不足を解決し、待機児童の解消を実現すべきである。

その他特記事項

子どもたちの安全確保が重要であるとともに、跡地の活用について少しでも早く住民に示せるよう努力を望む。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	17	放課後児童対策事業(放課後児童クラブ)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
朝の延長保育を評価するが、6年生までの受入の一日でも早い実現を望む。

その他特記事項

対象事業	No.	事務事業名
	18	児童クラブ施設整備等事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
児童クラブの施設整備を充実し、すべての学年の受け入れを可能にする必要がある。

その他特記事項

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	19	児童クラブ開所時間延長事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
開所時間を延長し、就労する子育て世代をさらに支援するため、拡大、拡充すべきである。

その他特記事項  
支援員の確保に努力してほしい。

対象事業	No.	事務事業名
	20	子ども医療費助成事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
児童の保健の向上のために所得制限や自己負担をなくすなど、さらに拡大、拡充すべきである。

その他特記事項

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	21	成人健康診査事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
 受診者(受診率)を増やし、早期発見につなげて、市民の健康増進にさらに寄与すべきである。

その他特記事項  
 20歳から39歳対象の健康診査については、男性も対象にすべきである。

対象事業	No.	事務事業名
	22	産婦健康診査事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
 妊娠期から子育て期にわたり、一貫した支援が必要であり、今後も引き続き行うべき事業である。

その他特記事項

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	23	産後ケア事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充			✓	
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
事業の周知と利用勧奨をさらに行うべきである。

その他特記事項

対象事業	No.	事務事業名
	24	二次救急医療体制の充実(救急医療体制の充実)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
サポート病院を輪番病院に引き上げていく取組が必要である。

その他特記事項

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	民生福祉分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	25	急患診療事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持		✓		
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
事業継続のためには、市民病院との協議が必要である。

その他特記事項

対象事業	No.	事務事業名
	26	子育て世代包括支援センター事業(ココシエ)(子育て総合支援センター事業)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持		✓		
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
手段の充実を図りながら、今後も取り組んでいく必要がある。

その他特記事項

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	産業建設分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	27	バス路線再編計画策定事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由

【事業の終了】

その他特記事項

平成30年度終了。  
高齢化が進む中、地方公共交通の利便性確保が重要になっている。計画に沿って、実現可能な部分からでも実行すべきである。

対象事業	No.	事務事業名
	28	子育て女性等就職応援事業(再就職実践研修)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	✓	□
	現状維持	■	□	□	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由

雇用情勢の回復は理解できるが、せっかくの事業である。周知方法の工夫、強化で参加人数15人を達成できるよう努めるべきである。

その他特記事項

今後のために希望する職種と実際の就業形態のミスマッチがないか考証が必要である。定住、移住からも重要な事業である。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	産業建設分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	29	創業支援事業(個別相談、支援セミナー等実施事業)

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
 商業振興のため、意欲のある創業者の育成は重要である。  
 創業支援を充実すべきである。  
 創業者に対するフォロー体制を整えていく必要がある。

その他特記事項  
 事業支援者へのフォローアップ体制を充実すべきである。

対象事業	No.	事務事業名
	30	山口東京理科大生定住券配布事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				✓
	現状維持				
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
		コスト投入の方向性			

今後の方向性の理由  
 本市の魅力発信や理科大生の市内定住を促すためにも重要な事業である。市内に住み票がある全学生が活用できるよう努めるべきである。

その他特記事項  
 学生へのアンケート結果を分析、精査をし、他の施策への活用も検討すべきである。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	産業建設分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	31	梶漁港浚渫事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
 漁業者、永年の要望で、事業着手は評価できる。地元漁業者の意見も聞きながら引き続き事業を継続すべきである。

その他特記事項  
 浚渫については、地形的な問題もあり、財源の確保からも計画的な事業実施が必要と思われる。

対象事業	No.	事務事業名
	32	東下津地区内水対策施設整備事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
 地域住民の生命・財産を守るのに、必要な設備であり、早期の設置が必要不可欠である。

その他特記事項  
 安全対策を怠らないよう注意すべきである。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	産業建設分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	33	小規模土木事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
 前年度申請分は、翌年度に事業実施をする基本的な姿勢は評価する。市民にとっても有益な事業であるので継続して取り組むべきである。

その他特記事項  
 極小自治会にとっては、補助率が80%から70%になったのは大きな負担を強いられている。市民からの要望で、補助率の検討が求められている。

対象事業	No.	事務事業名
	34	都市計画マスタープラン改定事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持			✓	
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
 時期を得た事業で、令和2年度の事業完了まで継続すべきである。

その他特記事項  
 土地利用に関する他の事業との整合性を考慮すべきである。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表(平成30年度)

評価分科会	産業建設分科会
-------	---------

対象事業	No.	事務事業名
	35	小野田駅前地区都市再生整備計画事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充	■	□	□	□
	現状維持	■	□	✓	■
	縮小	■	□	■	■
	休廃止	□	■	■	■
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
 駅前地区の活気と活力の促進のため、本市の拠点地区、関係市民との協議を重ね、速やかな事業の推進を図るべきである。

その他特記事項  
 令和2年度事業完了に向けて、JRとの連携、地元市民との協議、理解に尽力すべきである。

一般会計予算決算常任委員会事業評価表（平成30年度）

評価分科会	理科大分科会
-------	--------

対象事業	No.	事務事業名
	36	山陽小野田市立山口東京理科大学運営費交付金事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持		✓		
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
工学部の学生数は100.6%、薬学部の学生数は99.2%であり、目標達成度は良好である。今後も現状維持を求める。

その他特記事項  
早急に交付金算定ルールの確立をすべきである。

対象事業	No.	事務事業名
	37	山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部校舎整備事業

今後の方向性					
成果の方向性	拡充				
	現状維持		✓		
	縮小				
	休廃止				
		皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

今後の方向性の理由  
予定通り整備事業を推進することを望む。

その他特記事項  
校舎整備事業全般に関する検証を早急に行うべきである。